

株式会社 ケ-エスディー



代表取締役
國分 重人

コストと環境負荷を大幅
低減する独自技術による
アルミダイカストの製造

愛知県
一宮市今伊勢町馬寄字吉田浦
1-9

1992年(平成4年)設立
0586-43-2960

<http://www.had-ksd.co.jp>

独自技術（HADプロセス High Ability in precision Die casting）により、抜き勾配ゼロの後加工を必要としない高精度なアルミダイカスト製品を量産し、コストと環境負荷を大幅に低減。

抜き勾配ゼロのため、後加工が不必要となりコスト低減に貢献

同社の独自技術のHADプロセスでは後加工を最小限にすることができるため、製品設計の自由度が大幅に向上し、鋳造後の工程の短縮・加工コストの削減・素材重量の軽減が可能。現在はエンジン部品やシフトレバー、ブラケットなどの自動車業界を中心に農機具・光学機器などに広く採用されている。

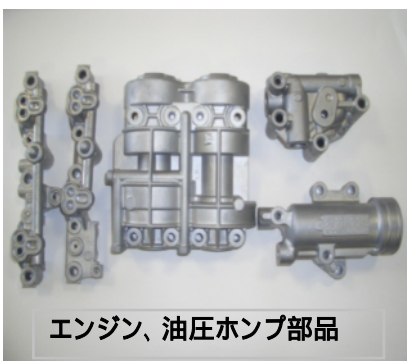
更に、生産技術・ノウハウは高度な寸法精度を必要とする航空宇宙関連分野の企業からも高く評価され、量産に向けた技術開発を実施中。

環境にやさしいアルミダイカスト製品

同プロセスは、後加工が不必要なため、切削工程に必要な各種エネルギーおよび各種資源の節約につながり、環境負荷の低減に貢献している。

現場主義を重視した改善活動

ものづくり現場の主体性を生かした改善提案活動を推進、平成19年度には鋳造方法の改善により不良率が8.76%から0.56%に下がる事例もあるなど、実績型の改善提案が生産活動に大きく貢献している。



エンジン、油圧ポンプ部品



シフトブラケット、光学機器



シフトレバーブラケット